

楽しく入って、学んで出られる動物園



動物園に入ると2頭のアジアゾウがお出迎え

FIGHT10 茨城県



日立市かみね動物園

日立市かみね動物園

太平洋を望む緑に囲まれた園内は、ゾウやキリン、ライオンなどの大型獣からチンパンジーを始めとする霊長類やカビバラ、レッサーパンダまで約100種540点の動物たちであふれています。四季折々のイベントや小動物とのふれあい、エサやり体験も充実。2022年夏には新しい猛獣舎「がおーこく」もオープンしました。



「がおーこく」では、ライオン・トラ・ジャガーをさまざまな角度から観察できます。

DATA

茨城県日立市宮田町 5-2-22

☎0294-22-5586

休 12月31日・1月1日

営 夏時間(3月～10月)9:00～17:00

冬時間(11月～2月)9:00～16:15

※入園は閉園の45分前まで

交 常磐自動車道日立中央ICから約5分

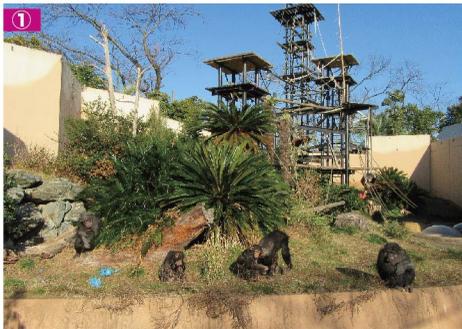
JR常磐線日立駅から茨城交通バス(2番乗り場)に乗りし、神峰公園口下車約5分

HP <http://www.city.hitachi.lg.jp/zoo/>

入園料

大人	520円
小人(中学生まで)	100円
3歳以下、65歳以上	無料





① チンパンジーの森は樹上生活であるチンパンジーの特徴を生かした施設づくりになっており、森を見立てた3本のタワーとロープが立体感のある動きを演出しています。観覧ドームも必見。 ② サルの楽園にはマンダリルや空中つり橋を渡るクモザルなど8種類のサルたちが暮らしています。中でも人気はリスザルの島。放し飼いのリスザルがお客さんの近くまでやってきます。



③ みんなに人気のレッサーパンダは、新しくなった「レッサーパンダの竹林」で間近に観察することができます。
 ④ 木登り上手なジャガーが頭上の渡り廊下を行き来することも。ジャガーの肉球が見られるチャンスです。
 ⑤ 毎日開催している「もぐもぐタイム」では、カビバラやエゾヒグマへのエサやりも体験できます。

メッセージ



ミヤコカナヘビは、沖縄県宮古諸島だけに生息するトカゲの仲間です。近年個体数が減少し、環境省のレッドリストでは絶滅危惧種に指定されています。このため、環境省と動物園では飼育下で数を増やし、将来的な野生復帰をにらんだ生息域外安全に取り組んでいます。このため当園でも2022年5月から飼育展示を始め、同時にこうした現状を伝える取り組みもしています。

ピックアップ



エレファントカフェでお食事

入園口2階のエレファントカフェでは2頭のアジアゾウを見ながらお食事ができます。特に地元ブランド「常陸牛」と「茨城レンコン」を挟んだ名物「かみねバーガー」がおススメ。ほかにもピラフやオムライス、パスタ類などちょっとオシャレなメニューと各種ドリンク類を取り揃えています。